

バッジテストの課題と評価基準の目安

2021

ブライズテスト	実技種目	斜面設定	評価の観点	評価の基準	受験資格
クラウン	パラレルターン大回り	急斜面・ナチュラル	状況・条件に対応して滑る能力 1. ターン運動の構成 (ポジショニングとエッジング) 2. 斜面状況への適応度 (スピードとタ回転弧の調整) 3. 運動の質的内容 (バランス、リズム、タイミング)	・1種目あたり最大値100ポイント×4種目 ・取得ポイントは検定員3名の平均値とし、 小数点第1位を四捨五入する。 ・4種目の合計が320ポイント以上を合格とする	・年齢制限なし ・テクニカル取得者 ・事前講習修了者 ・SAJ会員登録者
	パラレルターン小回り	急斜面・ナチュラル			
	パラレルターン小回り	中急斜面・不整地			
	総合滑降	総合斜面・ナチュラル			
テクニカル	パラレルターン大回り	急斜面・ナチュラル	状況・条件に対応して滑る能力 1. ターン運動の構成 (ポジショニングとエッジング) 2. 斜面状況への適応度 (スピードと回転弧の調整) 3. 運動の質的内容 (バランス、リズム、タイミング)	・1種目あたり最大値100ポイント×4種目 ・取得ポイントは検定員3名の平均値とし、 小数点第1位を四捨五入する。 ・4種目の合計が300ポイント以上を合格とする	・年齢制限なし ・1級取得者 ・事前講習修了者 ・SAJ会員登録者
	パラレルターン小回り	急斜面・ナチュラル			
	パラレルターン小回り	中急斜面・不整地			
	総合滑降	総合斜面・ナチュラル			
級別テスト	実技種目	斜面設定	評価の内容	評価の基準	受験資格・その他
1 級	パラレルターン大回り	急斜面・ナチュラル	状況・条件に対応して滑る能力 1. ターン運動の構成 (ポジショニングとエッジング) 2. 斜面状況への適応度 (スピードと回転弧の調整) 3. 運動の質的内容 (バランス、リズム、タイミング)	・1種目あたり最大値100ポイント×4種目 ・取得ポイントは検定員3名の平均値とし、 小数点第1位を四捨五入する。 ・4種目の合計が280ポイント以上を合格とする。	・年齢制限なし ・2級取得者 ・事前講習修了者
	基礎パラレルターン小回り	急斜面・ナチュラル			
	パラレルターン小回り	中急斜面・不整地			
	総合滑降	総合斜面・ナチュラル			
2 級	基礎パラレルターン大回り	中急斜面・ナチュラル	状況・条件に対応して滑る能力 1. ターン運動の構成 (ポジショニングとエッジング) 2. 斜面状況への適応度 (スピードと回転弧の調整) 3. 運動の質的内容 (バランス、リズム、タイミング)	・1種目あたり最大値100ポイント×3種目 ・取得ポイントは検定員3名の平均値とし、 小数点第1位を四捨五入する。 ・3種目の合計が195ポイント以上を合格とする。	・年齢制限なし
	基礎パラレルターン小回り	中斜面・ナチュラル			
	シュテムターン	中斜面・ナチュラル			
3 級	基礎パラレルターン	中斜面・整地を目安とする	状況・条件に対応して滑る能力 1. ターン運動の構成 2. 斜面状況への適応度 3. 運動の質的内容	・1種目あたり最大値100ポイント×2種目の合計 120ポイント以上を合格とする。 ・公認検定員(講師)が講習を通じ、「傾斜地における移動技術」の回転技術を指導し、運動課題の到達度を評価する。	・年齢制限なし ・講習内検定
	シュテムターン	中斜面・整地を目安とする			
4 級	ブルークボーゲンによる リズム変化	緩中斜面 整地を目安とする	状況・条件に対応して滑る能力 1. ターンの構成 2. 斜面状況への適応度 3. 制動技術の習得	・最大値100ポイントとし、55ポイント以上を 合格とする。 ・公認検定員(講師)が講習を通じ、「傾斜地における移動技術」の制動技術と回転技術を指導し、滑りの度合いを評価する。	・年齢制限なし ・講習内検定
5 級	ブルークボーゲン	緩斜面・整地	状況・条件に対応して滑る能力 1. ターンの構成 2. 斜面状況への適応度 3. 制動技術の習得	・最大値100ポイントとし、50ポイント以上を 合格とする。 ・公認検定員(講師)が講習を通じ、「傾斜地における移動技術」の制動技術と回転技術を指導し、滑りの度合いを評価する。	・年齢制限なし ・講習内検定

*本連盟会員以外の1級合格者は会員又は暫定会員登録をしなければならない。

*12歳(小学生)以下の方はジュニア検定1、2級を取得してから受験される事をお勧めします。